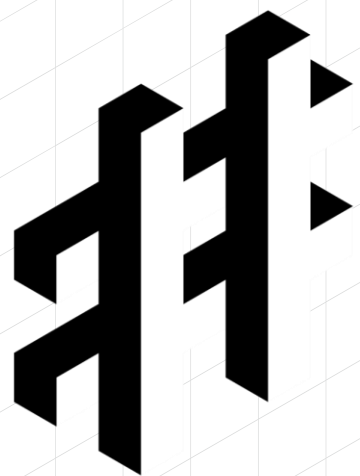


資料 2

株式会社 HashPort 代表取締役
CEO 吉田世博氏提出資料



HashPort

資産のデジタル化による 地方創生について

HashPort会社概要

会社	株式会社HashPort
代表者	代表取締役 吉田 世博
ミッション	全ての資産をデジタル化する
事業内容	ブロックチェーン関連システム開発事業
資本金	100,000,000円
設立時期	2018年7月

主要投資家



東京大学エッジキャピタル



三井住友銀行



前澤友作氏(個人)

社外役員

社外取締役

郷治 友孝

- ・日本ベンチャーキャピタル協会会長
- ・UTEC代表取締役社長CEO

志村 正之

- ・元(株)三井住友銀行専務執行役員
- ・BASE(株)、メドピア(株)社外取締役

白石 陽介

- ・日本暗号資産ビジネス協会副会長
- ・東京都DXフェロー

田中 宏延

- ・Morgan Stanley, Bain Capital出身
- ・複数のIPO支援実績

社外監査役

中田 高之 (常勤監査役)

- ・元三井住友DSアセットマネジメント(株)常勤監査役

染原 友博 (非常勤監査役)

- ・公認会計士
- ・元ニューラルポケット(株)取締役CFO

斎藤 創 (非常勤監査役)

- ・弁護士(創・佐藤法律事務所代表)
- ・三菱地所物流リート投資法人監督役員

経営陣



代表取締役CEO

吉田 世博



ボストンコンサルティンググループにおいて、同社のデジタル事業開発部門であるBCG Digital Venturesにて東京オフィス最年少のVenture Architect（投資・事業開発担当者）として日本及び中国でのプロジェクトに従事。2018年に株式会社HashPortを創業し、代表取締役に就任。また、日本暗号資産ビジネス協会理事、東京大学工学系研究科共同研究員、慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート「暗号資産研究プロジェクト」共同研究メンバー。



取締役COO

時田 一広



1995年インターネットイニシアティブ入社。日本初のネット専門証券トレードシステム開発など証券や外国為替証拠金（FX）取引システム及び、法人向けITサービス事業を統括。2005年取締役、2012年専務執行役員。

2018年ディーカレットを設立、代表取締役社長に就任し、2019年に暗号資産交換業登録、サービスを開始。2024年6月よりディーカレットDCP副社長執行役員COOとして、同年夏に日本初の預金型トークンのプラットフォームサービスをリリース。



取締役CTO

林 孝之



2004年に株式会社ワークスアプリケーションズ入社。2014年に同社会計シリーズプロダクト責任者に就任し、エンジニアやQA、コンサルタントを統括。2019年6月に株式会社ニュースピックス入社。PdMチームの立ち上げを経て、2020年8月に執行役員VPoEに就任し、プロダクトチームの組織作りや採用を推進。2022年4月に株式会社HashPortの取締役CTOに就任。



取締役CAO

堀田 昂慈



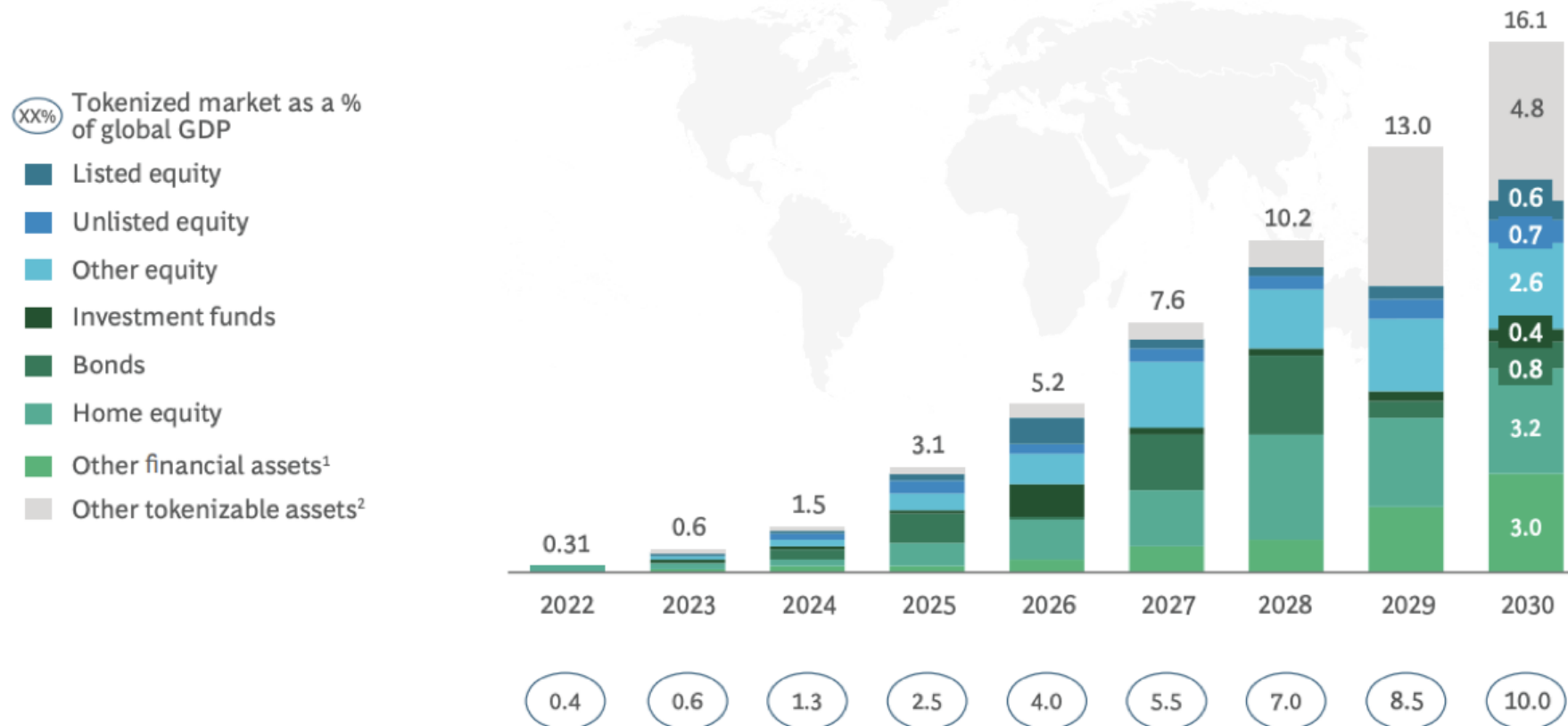
2014年司法試験に合格。2015年岩田合同法律事務所へ入所。ジェネラルコーポレート（株主総会対応等）・訴訟・危機管理を中心に従事。2018年メガバンク法務部に出向し、戦略・国際法務チームで新規事業開発等に関する法務を多く担当。2020年LINE株式会社に入社し、金融部門のセキュリティ/プライバシーを担当、2021年よりマネージャーとして活躍。2022年6月、HashPortに入社。2023年2月に取締役就任。

拡大するRWA（Real World Asset=リアルワールドアセット）市場

Real World Asset（RWA）：「現実世界の資産」を意味する用語です。具体的には不動産や株式、債権などの金融資産や、美術品、ワインなど現物資産もあげられます。RWAを裏付けに、その権利をトークン化したものをRWAトークンと呼びます。

2022年現在の市場規模は3,100億米ドルで、2030年までに16兆米ドルの市場になると推定される

Trillions of Dollars



出典：<https://web-assets.bcg.com/1e/a2/5b5f2b7e42dfad2cb3113a291222/on-chain-asset-tokenization.pdf>

これまでの取り組み：Niseko Powder Token

プロジェクトの狙い

- 東急不動産が推進するニセコリゾート発展プロジェクト「Value up NISEKO road to 2030」の一環としてスタート
- NFTを活用することで、以下の実現性や課題検証を実施
 - 他リゾート地区との差別化となる**新たな顧客体験の創出**
 - 値がついていなかった**観光資源の価値の可視化**
 - NFTの新規性を活かした**新たなユーザー層の取込み**
 - デジタルチャネルを活用した**ユーザーとの継続的な接点頻度増強** etc

背景となる問題意識



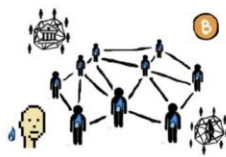
パウダースノーを“初めて滑る”という価値はこれまで無償
ニセコを訪れるスキーヤーにとって非常に希少かつ貴重

価値の顕在化+デジタル上での流通



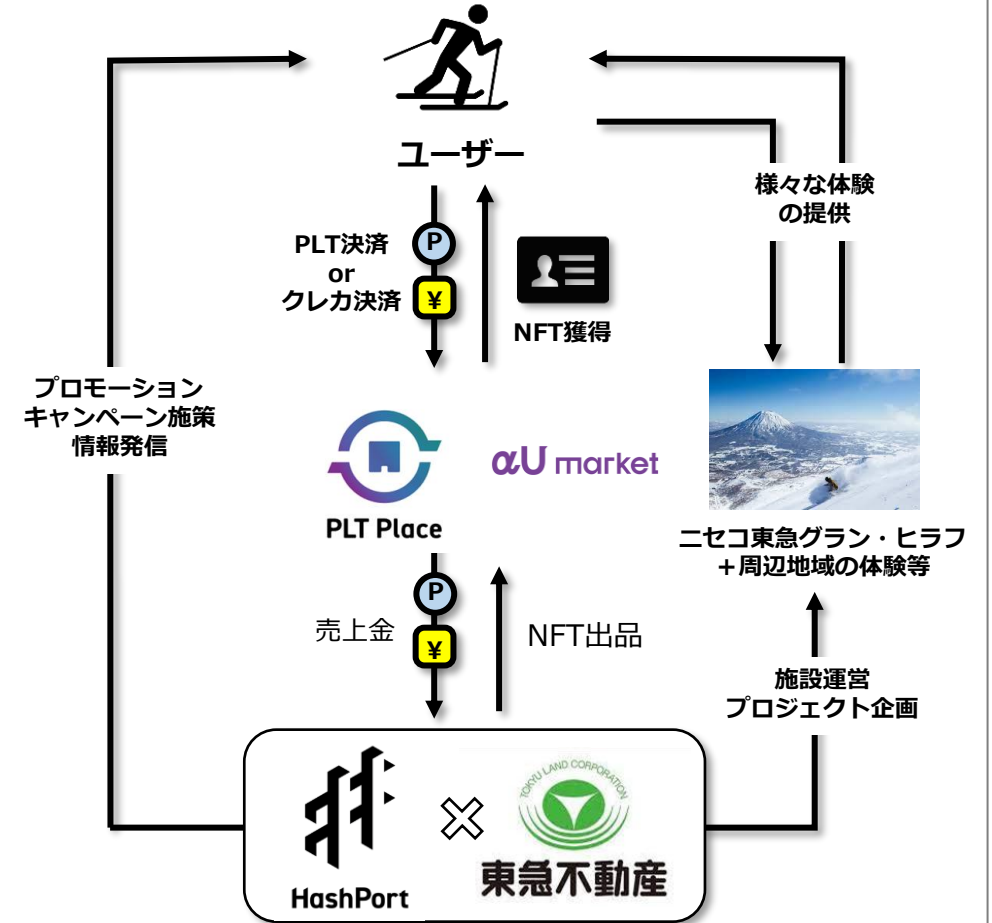
これまで顕在化していなかった価値を見える化し
かつリアルな制約を受けずに流通される

行動履歴や信用の蓄積



改ざん不可かつオープンなデータベース上に履歴や信用が
蓄積され、拡張性が高い（後続施策に応用可能）

プロジェクト全体像

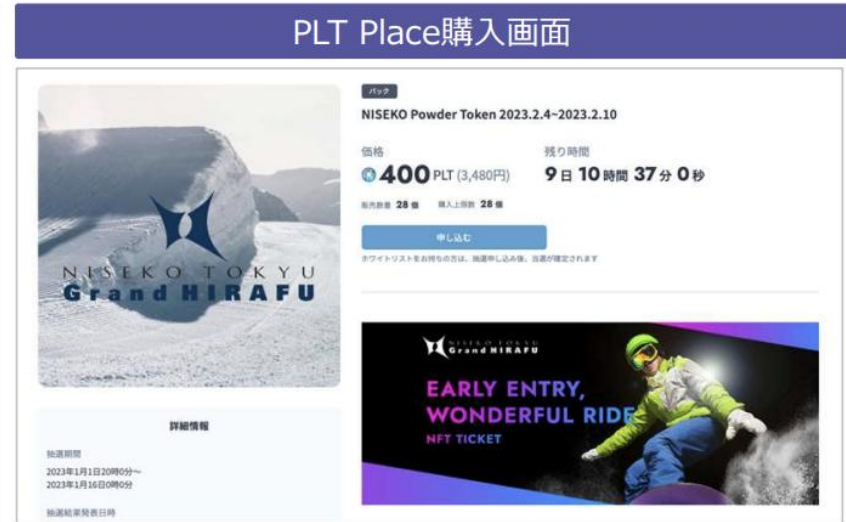


ユーザーの利用フロー



プロジェクト特設サイトの「BUY TICKET」バナーより
PLT Placeのセール画面に遷移

一次販売で購入



二次流通で購入



実績

インサイト

-
- 発行企業
- HashPalette
- 東急不動産
- 販売
- 外部NFT企業
- Soudan NFT
- synschismo Inc.
- MAG HUB
- 特典配布
- NFT保有者
限定の特典
を配布
- NFT
- ウォレット内に滞留し続けるNFTは、外部の企業もアクセス可能であり、より広範囲な特典施策が実施できることにより価格上昇が見込める

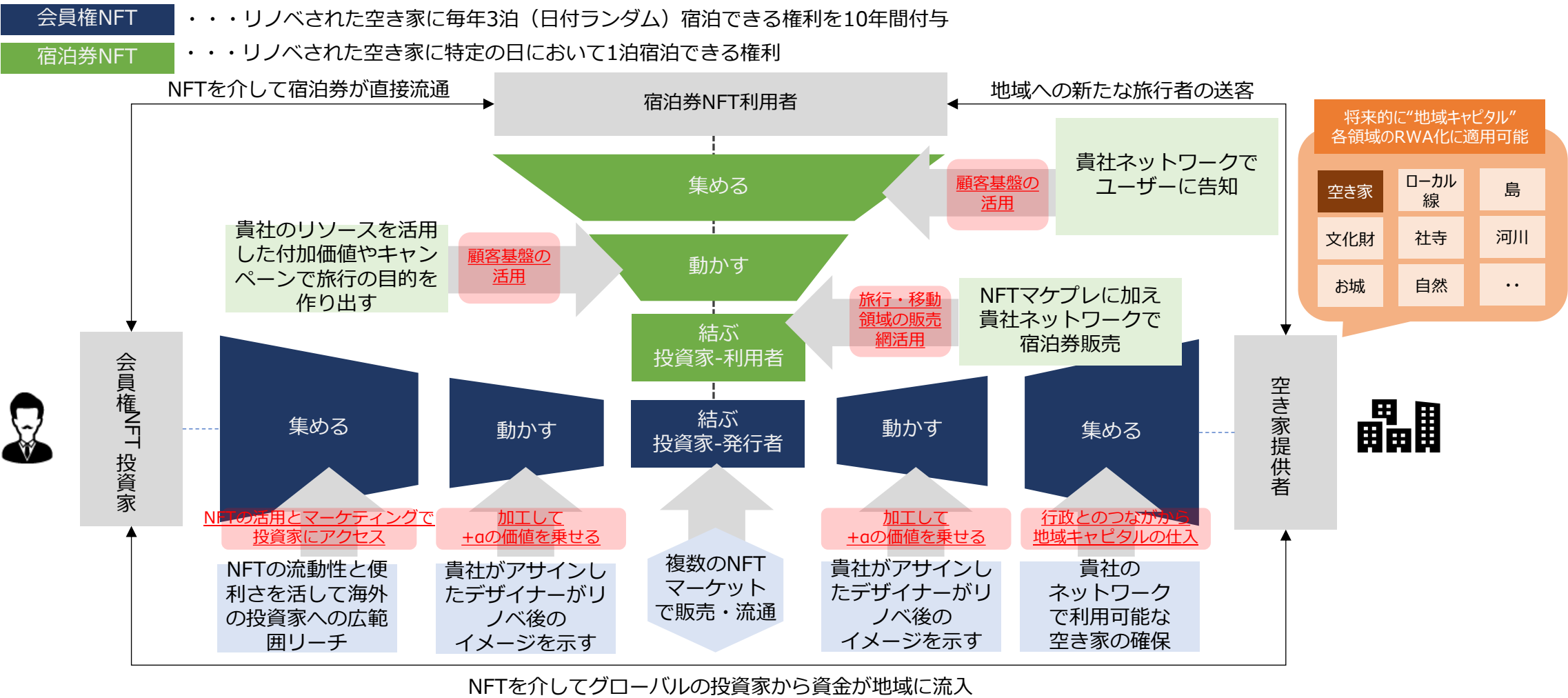
リアルでの運用体制も整備

- アーリーエントリー権でスキーを楽しむ！
- King Bell Hutでおいしいご飯を食べ楽しむ！
- TOSHIRO'S BARでおいしいカクテルを楽しむ！

NFTを活用した施設内周遊を企画

RWA（Real World Asset） NFTによる“地域キャピタル”活用の可能性

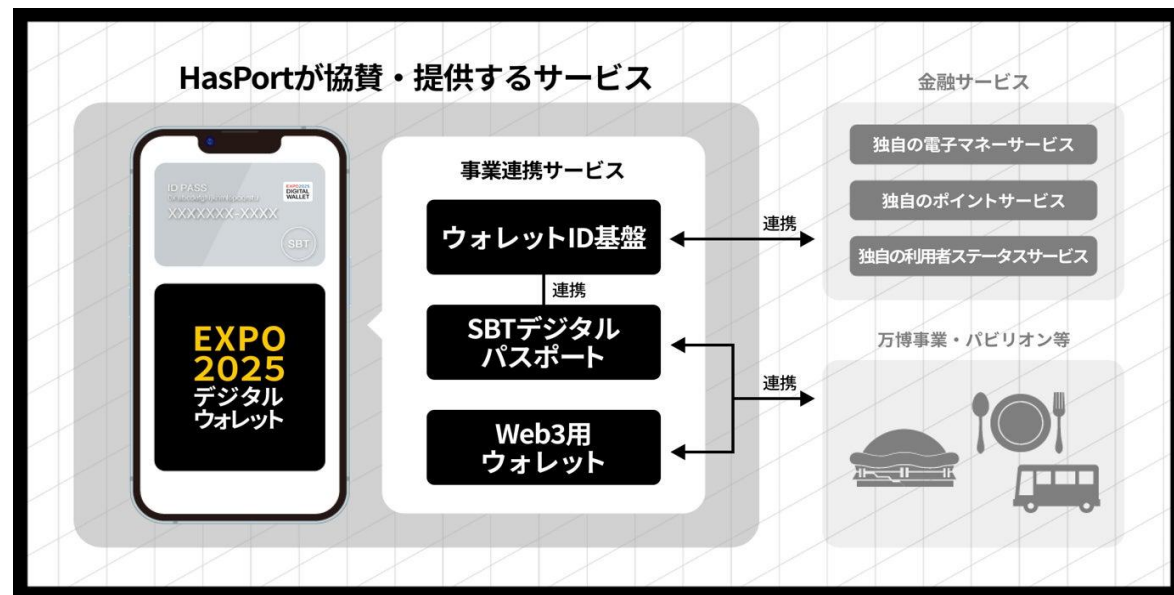
“地域キャピタル”の1つである空き家をテーマに、NFTを介して投資家から資金を集めてリノベーションし、宿泊券のNFTでの二次流通を行う。



現在の取り組み：大阪・関西万博でのweb3普及の取り組み

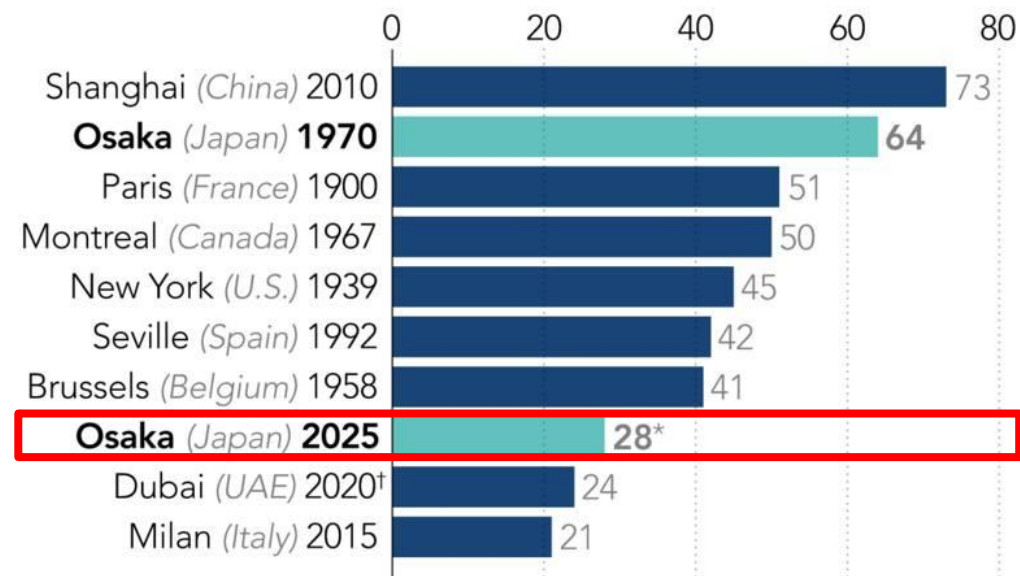
プロジェクト概要

- EXPO 2025 デジタルウォレット：万博独自の電子マネー・ポイント・ステータスサービス・NFTの各金融サービスのゲートウェイとなるモバイルアプリ
 - ウォレットID基盤：万博独自の各金融サービス及び連携サービスへの登録・ログインが可能なID基盤提供
 - SBTデジタルパスポート：SBTを活用してパビリオンやパートナーとデジタルウォレットが連携する際の基盤提供
 - Web3用ウォレット：SBTやパビリオン連携や外部事業者連携で発行されたNFTを保管するためのウォレット



普及の規模

Osaka 2025 Expo attendance seen less than half of 1970 crowds (Selected World Expo visitor numbers, in millions; in descending order)



*Projected by Japan Association for the 2025 World Exposition
†Delayed to October 2021-March 2022 due to COVID-19 pandemic
Source: Bureau International des Expositions

2,800万人以上と予想される来場者の約1/3に当たる
1,000万人以上の利用を見込む

NFTによるロイヤリティの形成（事業者連携）

大阪府、京都府、奈良市、神戸市、三井住友銀行、JR西日本、JAL、ANA、大阪外食産業組合などを含む57の企業・自治体と既にNFTスタンプラリーやNFTロイヤリティプログラム等のコラボを実施済み

おトクな 非代替性トークン
クーポンNFTを
ゲットして大阪の
食を楽しもう！

キャンペーン対象店舗

EXPO2025 DIGITAL WALLET

キャンペーン期間：2023年 11月10日～12月16日

大阪の飲食店を巡って
お得な万博チケットを
ゲットしよう！

ここでしか参加できないチャンス！

キャンペーン期間：2024年4月27日～6月8日

1 大阪・関西万博入場チケット 2 ミヤクベギフト1,000円分 3 大阪の飲食店などで使えるクーポンNFT

大阪の飲食店を
リピートして、
お得なクーポンや
万博グッズをゲットしよう！

ORA(大阪外食産業組合)と
コラボレーション！

2024.8.30[Fri] START! EXPO2025 DIGITAL WALLET

*** 大阪環状線 ***
NFT駅スタンプラリー
2023.11.30(木)～2024.3.24(日)

駅をめぐる、
NFTをゲット！

関西周遊NFT
スタンプラリー

4月12日
実施開始！

2024. 4. 12 (金)～2025. 10. 13 (月)

開催場所やキャンペーンの詳細は、公式HPをご確認ください。

*** 大阪環状線 ***
NFT駅スタンプラリー
2023.11.30(木)～2024.3.24(日)

駅をめぐる、
NFTをゲット！

ANA NFT
EXPO STAMP
COLLECTING

道頓堀リバー
フェスティバル
2023で
オリジナルSBT
をゲットしよう！

SBT配布期間 2023年 11月25日～11月26日

会場：大阪なんば広場

HANAZONO
EXPOで
オリジナルSBTを
ゲットしよう！

SBT 2023年 11月3日～11月4日
配布期間

会場：東大阪市花園中央公園

KIBO
WE ARE ALL CREW
THE SPACE 2024
EXPO 2025 DIGITAL WALLET

【クリスマス限定キャンペーン】
ウォレットアプリへのログインで
"ミヤクミヤクJET SBT"をプレゼント！

配布条件：企画対象期間にウォレットアプリに5日以上ログインした方
配布期間：2023年12月25日予定
(※スケジュールは、都合により一部変更になる可能性があります。)

～1970年大阪万博をNFTで振り返る～
過去と未来が交差する
『EXPO'70 NFT』
配布開始。

2025年4月13日の大阪・関西万博開幕まで毎月13日に限定NFTを配布予定！ 限定NFTは全16種！

第1弾
NFT配布期間 2023年12月13日～2024年1月12日

行動データの可視化（経験値連携）

ミyakumiyak リワードプログラム のご紹介



出典: EXPO 2025 大阪・関西万博プレスリリース

EXPO2025デジタルウォレットを使って、特典がもらえるプログラム！

- 1 アプリ内で「ミyakumiyakペ！」や「ミyakumiyakポ！」を利用したり、限定SBTを獲得すると経験値(exp)が貯まる！
- 2 貯めた経験値でステータスをUPすると、特典がグレードUP！

ステータスに応じて豪華特典をGET！

※掲載の特典内容は一例です。内容は変更となる場合があります。

抽選で当たる

イベント優先席 **SILVER**



Physical Twin Symphony

出典: EXPO 2025 大阪・関西万博プレスリリース



「水」と「空気」のスペクタクルショー
「アオと夜の虹のパレード」

プロデューサーガイド **PLATINUM**

シグネチャーパビリオンの8人のプロデューサーが特別ガイドツアーを開催！

先着でゲット

ミート・ザ・ミyakumiyak **LEGEND**

「EXPO2025デジタルウォレットパーク」でミyakumiyakと記念撮影

ウォレットパークラウンジ利用 **LEGEND**

会場内のラウンジでリラックス＆特別体験！



ミート・ザ・ミyakumiyak
出典: EXPO 2025 大阪・関西万博公式Webサイト



明日発表される新機能：EXPOトークン

HashPort、大阪・関西万博の

決済に利用可能なトークン

『EXPOトークン』をリリース

～ブロックチェーンを活用し
万博独自の電子マネー『ミャクペ!』と連携～

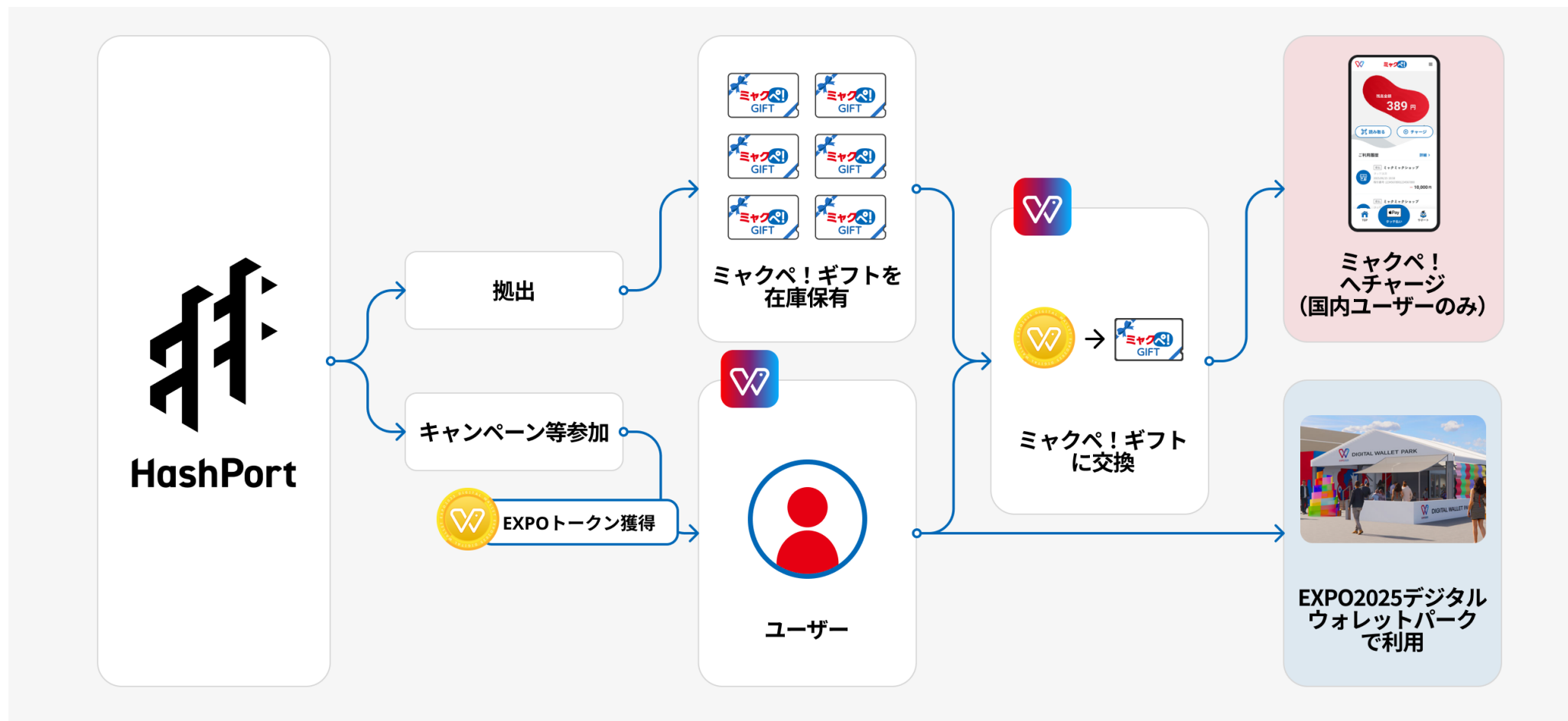
 HashPort

 EXPO2025
DIGITAL WALLET



EXPOトークンの仕組み

1EXPOトークン=ミyakapeや万博会場内決済に利用可能



EXPOトークンの利用方法

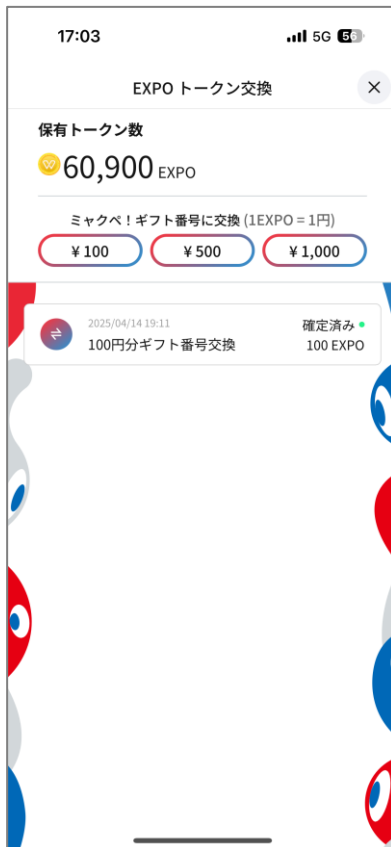
「つながる」の
「ウォレットタブ」



「EXPOトークン」の
「交換」押下



金額を
タップして交換



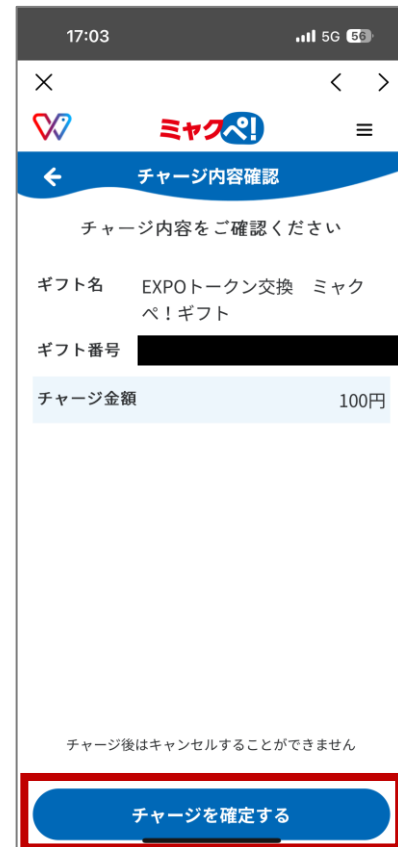
ミyakペ!
ギフトコードに交換



ミyakペ!
に
チャージ



チャージ金額を確定



将来の取組み：デジタル公共財としてのRWAプラットフォーム化(構想)

